

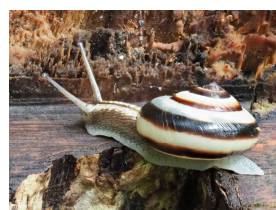
会員行事	円山登山観察交流会（八十八か所登山口～山頂～動物園側ルート下山～出発地）	
開催日時	2024(令和6)年8月31日（土）10:00～12:15	
天 候	曇-雨-曇(最大風速5.6m/s)開始時気温23.1℃、正午の気温22.6℃（アメダス札幌）	
参加状況	総勢3人（8/30、事前踏査） *「調整さん」登録の事前参加予定者8人	
観察記録 主なもの	草 本	(開花)アキノキリンソウ、ミヤマニガウリ、エゾイラクサ、ダイコンソウ、キンミズヒキ、エゾトリカブト、 (果実)ルイヨウショウマ、ノブキ、 (他)ハエドクソウ、ケチジミザサ、ミズヒキ、
	木 本	(開花)ハリギリ、 (果実)ウリノキ、オニグルミ、アオダモ、ハシドイ、アズキナシ、ミズナラ、ホオノキ、オオバボダイジュ、ツリバナ、マタタビ、 (他)シウリザクラ、ツルアジサイ、ヤチダモ、マユミ、
	シ ダ	オシダ、ジュウモンジシダ、
	野 鳥	(留鳥)ヤマガラ、ハシブトガラ、
	生き物	エゾマイマイ、サッポロマイマイ、ヒメマイマイ、チャコウラナメクジ、マダラコウラナメクジ、コウガイビル（陸生プラナリアの一種）、エゾアカガエル、エゾリス、キベラヘリカメムシ、 *前日：キアゲハ、オオスズメバチ、ケブカスズメバチ、ニホンカナヘビほか
感想など	<ul style="list-style-type: none"> <li>・台風10号の影響で荒れ模様。大雨で交通機関が乱れ、参加できなかった会員も。</li> <li>・あいにくの天候も、ナメクジ類やカタツムリなどの観察には好都合であった。特に、外来種で拡大が懸念されるマダラコウラナメクジは印象深かった。</li> <li>・登山道の落ち葉を一部利用者が掃き清めるため、降雨で登山道の浸食が著しい。</li> <li>・山頂の眺望から「百年記念塔」が消えた寂しさと、エスコンの遠望が印象的。</li> <li>・シウリザクラがいち早く黄葉の装いをはじめ、季節の移ろいを実感した。</li> </ul>	



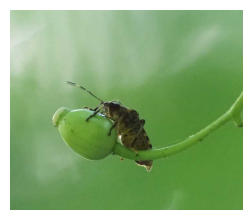
荒天について集まった会員



マダラコウラナメクジ



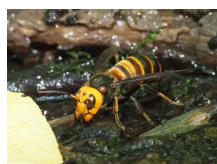
サッポロマイマイ



ウリノキとカメムシ



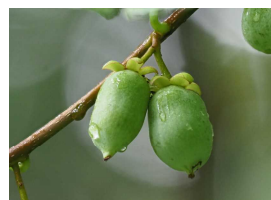
ケブカスズメバチ



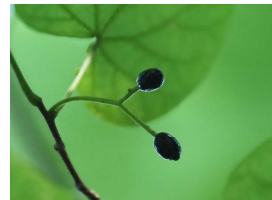
オオスズメバチ



ミヤマニガウリ



マタタビ



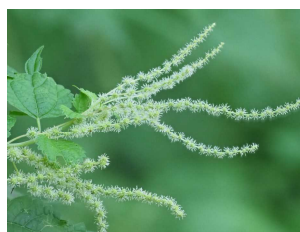
ウリノキ



オオバボダイジュ



アキノキリンソウ



エゾイラクサ



キアゲハ  
(記録作成：事務局)

\*記録写真の一部、前日の撮影分を含む。